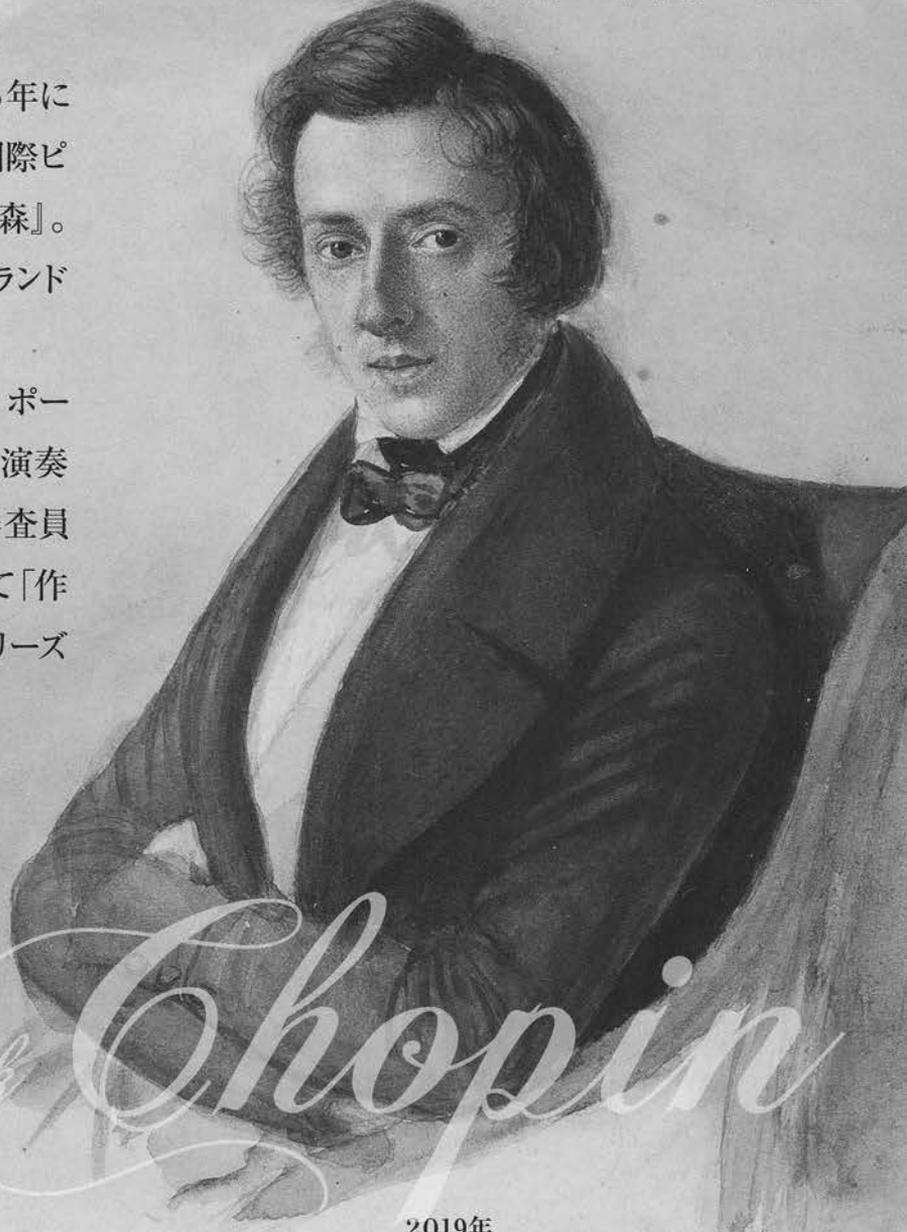


# 「ショパンの遺言」

## 遠藤郁子ピアノ公開講座

ショパンの祖国、ポーランド、ワルシャワで5年に一度開かれるピアニストの登竜門『ショパン国際ピアノ・コンクール』を題材にしたアニメ『ピアノの森』。その中で、ヤシンスキ審査委員長の言う「ポーランド正統のショパン演奏法」とは何か？

ショパン・コンクール出場から55年。長年、ポーランドの古都クラクフとパリで正統のショパン演奏を習得し、第14回ショパン・コンクールでは審査員を務めるなど、60年を越す演奏活動を通じて「作曲家の本質」を考察する遠藤郁子の講座シリーズです。



*Fréderyk Chopin*  
*Franciszek*

### 《講師》遠藤郁子

巨匠アルトゥール・ルービンシュタイン、ヴラド・ペルルミュテル、パウル・パドゥラ・スコダ、ロンドン『ディリー・テレグラフ』、人間国宝・金春信高、文化功労者・畑中良輔など芸術界重鎮の諸氏が絶賛する遠藤のピアノの音は、作曲家の音霊(おとだま)を伝える唯一無二のものである。安宅賞、ショパン国際コンクール特別銀賞、オフリッド音楽祭(ユーゴスラビア)功労賞、日本ショパン協会賞、2010年「ショパン生誕200年記念ブロンズ賞」他受賞多数。2014年にはデビュー50周年を迎え記念リサイタルを札幌と東京で開催。2015年にはポーランド共和国の文化功労者として同国大統領よりポーランド共和国聖十字功労勲章を受勲する。2000年ショパン国際コンクール審査員、日本ショパン協会理事。NPOまざるか北海道理事長。遠藤道子記念音楽館館長。

### 《受講生》畑中一映

消化器内科医師

「第3回アマチュアのためのショパン国際ピアノコンクール」(ワルシャワ・ショパン協会主催)入賞。

### 《内容》

ショパン作品の時代背景と演奏法についてのレクチャー。  
プログラム: アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ  
ポロネーズ第1番嬰ハ短調作品26-1



2019年

9月7日(土)13:30~15:30

カワイ札幌コンサートサロン「ChouChou」  
札幌市中央区北3条西1丁目1番地1札幌ブリックキューブ  
受講料 ¥3,500 (税込)

定員80名

[チケット取扱い]

- カワイ札幌 011-251-2317
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード/161-206)
- ローソンチケット 0570-000-407
- ※Lコード予約 0570-084-001 (Lコード/12472)
- イープラス <http://eplus.jp>
- 道新プレイガイド 0570-00-3871
- 札幌市民交流プラザチケットセンター (北1西1)

[ご予約・お問合わせ]

オフィス・ワン ☎011-612-8696

[予約受付10:30~18:00土・日・祝日休]

<http://www.officeone.co.jp/>

主催: 遠藤道子記念音楽館、株式会社河合楽器製作所  
後援: ポーランド大使館、ポーランド広報文化センター、  
日本ショパン協会、北海道ポーランド文化協会、  
NPO 法人まざるか北海道